

## 「虎舞」実施報告書

2013年11月29日

一般社団法人 DSIA

馬渡一浩

### ◆企画趣旨

- ・ 伝統文化や芸能は、地域社会の力の源泉です。また人々の中の共感の橋渡し役でもあり、地域を超えた交流に大きな力を持つものです。岩手県釜石市に古くから伝わる「虎舞」を通じて、釜石の皆さんと東京の幅広い層の方々との絆を育むプロジェクトを企画し、実施しました。
- ・ 東京で暮らす皆さんに、地域の文化の魅力や力を生で感じ取っていただく機会になったとすれば、また釜石の皆さんの、「心の復興」に僅かでもお役に立てるような場ができたとすれば、これ以上の喜びはありません。



2013年10月13日 猿楽祭会場にて

#### ◆企画全体概要

- ・日時：2013年10月12日（土）、13日（日）の2日間
- ・場所：①ドイツ大使館主催の「ドイツフェスティバル」  
都立青山公園（南地区グランド）  
東京都港区六本木七丁目23  
<http://www.deutschlandfest.com/>
- ②代官山ヒルサイドテラスの「猿楽祭」  
代官山ヒルサイドテラス  
<http://sarugakumatsuri.com/>
- ・内容：上記2か所の会場で、釜石の虎舞を披露しトークを行いました。

#### ◆演舞。釜石市の錦町青年会

- ・今回、虎舞をお願いしたのは釜石市の錦町青年会の皆様です。年一度の大祭（尾崎神社の例大祭「釜石まつり」）を翌週末に控えた多忙なスケジュールの中、全面的なご協力をいただきお越しいただいた皆様に、心よりの感謝と御礼を申し上げます。



2013年10月12日 ドイツフェスティバル会場にて

#### ◆実施概要

- ・2日間の実施概要は以下のようなものになりました。細かな突発事項は多々ありましたが、全般的にはほぼ予定通り、無事終了することができました。

#### 【10月12日（土）】

夜中に釜石発（15名。車3台）

11:00 過ぎ 馬渡、青山公園着。準備

1200 前 釜石の皆さん青山公園着（公園内に駐車）。各自昼食、着替え、準備等

15:00 ドイツフェスティバル会場で虎舞を披露

- ・観客の方にアンケートを実施

15:30 終了。着替え、移動

16:00 猿楽祭会場着。荷物をヒルサイドテラス Annex A に置く

16:30 ホテルチェックイン。KKR ホテル中目黒（ホテル駐車場に駐車）

17:00 音響機材をレンタル。Annex A に置き、演舞の場所下見。ホテルへ

18:00 ホテル発。中目黒から電車で移動

18:30 恵比寿にて歓迎食事会。「ハッピー工場」（鉄板焼き、もんじゃ焼きの店）

21:00 ごろ 終宴

#### 【10月13日（日）】

09:00 朝食等の後、ホテルチェックアウト。馬渡、迎え。移動

09:30 ヒルサイドテラス着（テラス内と周辺パーキングに駐車）。着替え、準備等

10:30 猿楽祭会場で虎舞を披露。小広場にて

- ・1回目 10:30 過ぎ、2回目 11:00 過ぎから

- ・観客の方にアンケートを実施

11:30 「色んな伝統芸能 きく・みる・たのしむ」に出演。ヒルサイドフォーラムにて

- ・虎舞、放浪楽師、日舞、オペラのレクチャー付きパフォーマンスの会

- ・虎舞についての説明と実演を行う

- ・観客の方にアンケートを実施

12:30 終了。Annex A に戻る。着替え、昼食（弁当。ヒルサイドパントリー）、等

13:15 ごろ 代官山発

21:00 から 24:00 にかけて釜石着





#### ◆アンケートとその結果

- ・両日の会場でアンケートを実施しました。ご協力をいただきました皆様、ありがとうございました。
  - ・2013年10月12日（土）、13日（日）
  - ・「ドイツフェスティバル」と、「猿楽祭」の会場にて
  - ・回収数：65ss（集計は文京学院大学馬渡ゼミの学生1名に依頼）
- ・結果は以下のとおりです。伝統文化の持つ様々の力が、部分的にはありますが、浮かび上がってきているのではないのでしょうか。

#### Q1. 性別とお歳をお伺いします。○はひとつだけおつけください。

- ・65名の方にご回答いただき、男女の内訳は、男性30.8%、女性69.2%でした。
  - 1.男性  
20名（30.8%）
  - 2.女性  
45名（69.2%）

#### Q2. あなたは虎舞をご存知でしたか。○はひとつだけおつけください。

- ・虎舞は「今回初めて知った」方が多く、全体の78.5%でした。
  - 1.以前見たことがあった  
5名（7.7%）（男0、女5）
  - 2.見たことはなかったが知っていた  
9名（13.8%）（男3、女6）
  - 3.今日初めて知った  
51名（78.5%）（男17、女34）

#### Q3. 虎舞にどのような印象を持ちましたか。○はいくつでもかまいません。

- ・1から12までの肯定的な選択肢において、ついた○の総数は208で、ひとり平均3.2個の○をつけていただいたこととなります。
- ・「特に何も感じない」とした方は3名のみで全体の4.6%に止どまり、ほとんどの方が何らかの、それも相当適度肯定的な印象を持ったと考えることができます。
- ・会場の雰囲気といった、好印象を押し上げる背景的な要因も無視できないところではありますが、好印象の核になったのは、やはり虎舞自体が持つ魅力とあって差し支えないでしょう。
- ・○を最も多く得たのは「伝統と文化を感じる」の43名（66.2%）で、以下、「元気が出る」が34名（52.3%）、「日本の良さを感じる」が23名（35.4%）でした。
- ・「支援のための会員組織があれば入りたい」（1名）と「関連するボランティア活動があれ

ば係りたい」(2名)以外のすべての選択肢で、10名以上の方から○を得ました。

1.面白い

19名(29.2%)(男6、女13)

2.たのしい

15名(23.1%)(男3、女12)

3.わくわくする

11名(16.9%)(男1、女10)

4.元気が出る

34名(52.3%)(男9、女25)

5.すばらしい

20名(30.8%)(男5、女15)

6.伝統と文化を感じる

43名(66.2%)(男15、女28)

7.日本の良さを感じる

23名(35.4%)(男7、女16)

8.震災の被災地のことを思い出させてくれる

11名(16.9%)(男4、女7)

9.改めて被災地の復興を願ってしまう

15名(23.1%)(男11、女4)

10.虎舞を応援したい

14名(21.5%)(男5、女9)

11.支援のための会員組織があれば入りたい

1名(1.5%)(男0、女1)

12.関連するボランティア活動があれば係りたい

2名(3.1%)(男0、女2)

13.特に何も感じない

3名(4.6%)(男0、女3)

14.その他ご自由にお書きください

- ・東京の私どももずっと一緒にいます！(40代男性。12日)
- ・いきおいがあってよかった(40代女性。12日)
- ・錦町のものかどうかわかりませんが、以前テレビで見て素晴らしいと感動しました。今日は思いがけず本物を見られて本当に良かったと思いました。ありがとうございました。(40代女性。12日)
- ・おはやしと声も素敵でした。何曲あるのですか？(40代女性。13日)
- ・大槌出身なのでなつかしい！(60代女性。13日)

Q4. あなたは釜石にいらしたことがありますか。また釜石のことをどの程度ご存知ですか。○はひとつだけおつけください。

・釜石については「名前だけは知っている」方が最も多く、全体の 61.5%でした。住んでいた方がいらっしゃったためか、「行った（住んでいた）ことがある」方も 20.0%で、「行ったことはないがよく知っている」方の 15.4%を上回りました。

- 1.行った（住んでいた）ことがある  
13名（20.0%）（男3、女10）
- 2.行ったことはないがよく知っている  
10名（15.4%）（男6、女4）
- 3.名前だけは知っている  
40名（61.5%）（男11、女29）
- 4.知らない  
2名（3.1%）（男0、女2）

Q5. 今日虎舞をご覧になったことで、釜石に対する印象で変わったことはありますか。○はいくつでもかまいません。

・1から6までの肯定的な選択肢において、ついた○の総数は92で、ひとり平均1.4個の○がつけられたこととなります。

・「特に何も感じない」とした方は4名のみで全体の6.2%に止どまり、ほとんどの方が釜石に対する印象を何らかの形で変えられた様子が伺えます。

・○を最も多く得たのは「今までよりも関心が持てそうだ」の24名（36.9%）で、以下、「今までよりも身近に感じそうだ」の22名（33.8%）、「今までよりも応援したくなりそうだ」の19名（29.2%）、「今までより共感を持ちそうだ」の14名（21.5%）までが10名以上の方から○を得ました。

- 1.今までよりも関心が持てそうだ  
24名（36.9%）（男6、女18）
- 2.今までよりも身近に感じそうだ  
22名（33.8%）（男10、女12）
- 3.今までよりつながりを感じそうだ  
8名（12.3%）（男3、女5）
- 4.今までより共感を持ちそうだ  
14名（21.5%）（男6、女8）
- 5.今までよりも応援したくなりそうだ  
19名（29.2%）（男6、女13）
- 6.釜石のファンになりそうだ  
5名（7.7%）（男3、女2）

7.特に何も感じない

4名(6.2%) (男1、女3)

8.その他ご自由にお書きください

- ・地図があると嬉しかったです。あとは移動手段があるとイメージしやすかったです。(40代女性。12日)
- ・虎舞の理解は深まったが釜石のことは良く分からない。(20代女性。12日)
- ・地元サイコウ！(20代女性。12日)
- ・釜石といえば海のイメージだけど、その雰囲気が無いので、釜石のイメージとは直結しなかったです。(30代女性。12日)
- ・がんばってください！(40代女性。13日)

**Q6. 今回の演舞は、文化活動に理解の深い、ある匿名の企業のご協賛で実現しました。あなたが、もしその企業の名前を知ったら、その企業に対するイメージは変わると思いますか。**

・「その企業に対するイメージは良くなるかもしれない」と回答した方が83.1%と、圧倒的に多くなりました。伝統文化への理解や協賛が持つ企業イメージへの貢献力を示唆する結果と考えることができるように思います。

1.その企業に対するイメージは良くなるかもしれない

54名(83.1%) (男19、女35)

2.特に変わらないだろう

4名(6.2%) (男0、女4)

3.イメージは下がるかもしれない

0名(0%) (男0、女0)

4.よくわからない

6名(9.2%) (男1、女5)

◇欄外コメント

- ・よさこいとか有名なものは知っていたけど、全国的ではない伝統文化を見られてとても良かった。虎が生き生きと動いていてすごかった。手舞？というのも初めて見たけど素晴らしかったです。また見たい。アンケートは虎舞の説明を青年会の方がしている時に配布していたが、始まる前に配布して欲しかった。(20代女性。12日)
- ・太鼓や笛の音はお祭りの印象が強いので音楽は楽しかったです。(30代女性。12日)
- ・SNSや動画を載せないでほしいというのは閉鎖的で良くないです。もし、広く広げたいのであれば、そういうことを制限しないことです。(40代女性。12日)
- ・歴史ある伝統文化をこのドイツ祭りでもさか見られるとは思わなく、得した気持



ちになりました。今日はありがとうございました。※手踊りの時に踊っていた坊主の方（一番前の方）の舞が素晴らしかった。キレが違いました。（20代、30代男女。12日）

- ・みなさん一生懸命で心に響きました。今日来てよかったです。応援しています。（20代男女。12日）

◇虎舞（優れた伝統文化や伝統芸能）が持つと考えられる力

- ・以上のような結果から、虎舞（優れた伝統文化や伝統芸能）は以下のような力を持つものと考えられるように思います。
  - ・①前向きな気持ちの醸成力（Q3の1～4）
  - ・②文化への誇りの醸成力（Q3の5～7）
  - ・③文化への参画意識の醸成力（Q3の10～12）
  - ・④地域へのつながり意識の醸成力（Q5）
  - ・⑤被災地への思いの醸成力（Q3の8～9）
  - ・⑥協賛企業のブランドイメージへの貢献力（Q6）
- ・このうち、①②③④⑤はソーシャルキャピタルの強化に対する貢献力、そして⑥は企業自身のブランドエクイティに対する貢献力と捉えることができるでしょう。
- ・優れた伝統文化や伝統芸能に関わることで、企業は、自らが活動する地域や社会の無形資本の強化に積極的な貢献を果たし、同時に企業自らの無形資本をも強化することが可能になる。今回のアンケートはごく小規模なものでしたが、そのような、大変に示唆に富んだ貴重な結果を得ることができたように思います。

◇集計を手伝ってくれた学生の感想

今回のアンケートでは、虎舞を初めて知ったという人がほとんどだった。

虎舞を見た印象は「元気が出る」「伝統と文化を感じる」「日本の良さを感じる」などの声が多く上がった。これは、実際に虎舞を見た人にしかわからないことだ。

多くの人が釜石という地名を名前だけでしか知らないが、今回の虎舞を見たことで「応援したくなった」「今までよりも身近に感じる」「今までよりも応援したくなりそうだ」など、釜石に対する印象も変わった。

伝統文化に協賛する企業のイメージは、確実に上がりそうだ。

アンケートに協力いただいた人の中には、釜石に住んでいた方や地元の方も何人かいて、「懐かしい」「地元サイコウ！」といった感想があった。私の周りの上京してきた友達は皆、自分の地元のいいところを人に説明することが出来るし、何よりも誇りを持っている。地方で生まれた人の方が東京で生まれた人よりも、自分の地元を愛する気持ちが強いのだろうか。だとすればそれは、なぜだろう。

初めて見た人にはとても新鮮な気持ちにさせてくれる伝統芸能。何度か見たことがある人も、以前見た時とは違った角度から何度も楽しむことが出来る。また、虎舞を見て育った地元の人にとっては、改めて自分の地元を誇ることができるだろう。

現地で見る舞と、違う土地で見る舞の場合でも何かが違う。その何かとは気持ちであったり、見方であったり、人によって違って来るのだと思う。それもまた楽しみ方のひとつであっていい。

虎舞は多くの人に感動や力を与えてくれる。

日本を元気にするため、震災で被害を受けた地域の復興のため、まだまだたくさんの人の力が必要だ。人と人のつながりを感じさせ、元気と勇気を与えることができるのは、伝統芸能や文化なのだ。そして釜石には虎舞というすばらしい伝統の力があるのだと、私は今回感じる事ができた。

(文京学院大学経営学部3年 内田智子)

#### ◆収支（概算）

- ・収支のご報告です。

#### 【支出】 845,846 円

- ・錦町青年会 650,000 円
- ・歓迎会費用 104,750 円（12 日夜の全員分）
- ・音響機器レンタル費 18,590 円（13 日使用のマイク、スピーカー、アンプ、延長コード）
- ・ビデオ撮影費 30,000 円（2 日分）
- ・チラシ制作費 8,400 円（要確認）
- ・弁当代 20,496 円（虎舞の皆さんの 13 日の昼食）
- ・駐車場代 6,400 円（虎舞の皆さんの 13 日の 2 台分）
- ・タクシー代 710 円
- ・アルバイト代 6,500 円

#### 【収入】 600,000 円

- ・協賛・協力金 50 万円（ドイツ証券株式会社様）
- ・協力金 10 万円（南山様、他 1 名様）

#### 【補助】 245,846 円

- ・DSIA の他のプロジェクトの予算（岡田代表理事関連予算や文化と経営研究予算等）から 245,846 円の補助を得ました。

#### ◆協賛・協力の御礼

- ・本企画はドイツ証券株式会社様（ブリッジマン広報部長様、土井様）のご協賛と多方面に渡るお力添えにより実現しました。改めて心からの感謝と御礼を申し上げます。
- ・ドイツ証券様との間を取り持っていただいた、aTOKYO 株式会社の金島様のお力抜きには、本企画は実現できないものでした。心より御礼を申し上げます。
- ・個人としてご協力金をいただきました株式会社アクサムの南山様、そして匿名のおひとりの方に、厚く御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

#### ◆主催

- ・本企画は一般社団法人 DSIA が主催しました。
- ・一般社団法人 DSIA は、優れた社会起業家の創出、ソーシャルイノベーションによる日本の地域活力の向上、企業における社会的価値の尊重と評価軸の定着の 3 つを貢献目標に、調査研究事業や教育・コミュニケーション事業を行っています。

以上

## ◆参考：虎舞

### 【虎舞の歴史、言われ】

- ・岩手県の釜石・大槌地域に伝わる伝統芸能。今からおよそ 830 年前、鎮西八郎為朝の三男で、陸奥の国を領有していた閉伊頼基が、将士の士気を鼓舞するため虎の縫いぐるみを着けて踊らせたと伝えられる。鎮西八郎為朝（西暦 1139～1177）は源義朝の弟であり、頼朝や義経の叔父にあたる。
- ・江戸時代中期（約 250 年程前）に、三陸随一の豪商として名高い前川善兵衛助友（通称吉里吉里善兵衛）が、江戸で大ヒットしている近松門左衛門（杉森信盛・承応 2 年（1653 年）生まれ）の浄瑠璃「国姓爺合戦」の一節から、「千里ケ竹」和唐内の大虎退治の場に感動し、当時、山田の大沢出身の船方衆がこれを故郷に持ち帰って創作舞踊とし、笛や太鼓の囃子も賑やかに神に奉納した。
- ・当時船乗りは、「板子一枚、下は地獄」と言われ、漁師の家族にとって無事帰港することが何よりの祈願であった。「虎は一日にして千里行って、千里帰る」ということわざから、無事に帰ることを念じ、虎の習性に託して踊った虎舞が沿岸漁民のあいだに広がっていた。
- ・虎には、火伏せの霊力があるといわれ、行者や修験者（山伏）が火勢鎮圧のため空中に虎という字を描く作法がある。木造建築である我が国にとって、火災は最大の災難であり難防止を祈願し、高い瓦屋根の上で舞う虎舞は勇壮であったと伝わる。
- ・このように虎舞の由緒、由来については、確定的な文書、物件もなく口伝として代々伝えられ現在に至っている。現在は、浜町の尾崎神社の御祭神として奉られ、毎年 10 月の第 3 日曜日に「釜石まつり」が奉納されている。

（以上、岩手県ホームページより）

### 【踊りの種類】

- ・三陸沿岸に伝えられる虎舞の演目は、およそ次の 4 種があげられる。
  1. 「遊び虎」（別称・矢車）

春の日差しを浴び無心に遊び戯れる様子をあらわす。この時の太鼓の撥捌きが、5 月の鯉のぼりの先端に取り付けられた矢車が風にくるくる回る姿に似ているので、別称を「矢車」ともいう。踊子数人が扇を持って共に踊り、如何にも優美なもの。
  2. 「跳ね虎」（別称・速虎）

目的の場所に追い込まれた虎が手負いとなって荒れ狂い、流石の猟師や勢子達も及ばなくなるが、気丈な和籐内が一人で之を仕止めるという舞を表現したもの。虎舞の中で最も勇壮闊達な踊り。
  3. 「笹喰み」

繁殖期にある虎が盛んに獲物を求め焦燥し、笹にかみついて歯を磨くなど気性が荒くなり、猟師が虎狩りするのもこの頃だという伝説によるもので、笹竹をくわえて

踊る姿は虎の習性を良くあらわしている。一説に虎は竹の子を好物とし、それを探す態であるともいわれている。舞も囃子も一段と活気をおび舞のクライマックスで、踊子は手にササラを持って、虎の猛襲を避けながらだんだん目的の場所へ追いやる風に踊る。

#### 4. 「刺止め」(別称・和藤内)

中国、明の時代の英雄「和藤内」が大神官の護符により猛虎を従えるという神通力をたたえる舞として伝えられる。敵方の勢子と方言をまじえた掛け合いが面白い。

#### 5. 刺鳥舞

猟師が山に入って鳥をモッツや竿で獲ろうとしたがモッツを使えず、竿も短く傘をもって手掴みで獲ろうとして獲ったら鳥でなくクサイ狸であったことから、狸にだまされた様子を踊ったもの。虎舞と同時期の起源といわれ、狐獲のおかめ狂言などと一緒に伝承されてきた。鳥刺しなどを生業とする人の風俗を風刺的な舞で表現する。名人芸の持ち主が舞うものとされている。

(以上、<http://www.pref.iwate.jp/~hp5501/geinou/indx/indx.htm> より)

#### 【各地の虎舞】

・釜石で 14 地区。大槌で 5 地区。合計 19 地区。

(以上、<http://www.pref.iwate.jp/~hp5501/geinou/indx/indx.htm>)

#### 【錦町虎舞の特色】

・門前虎舞と称した。町名変更で錦町になり、現在は浜町三丁目だが「錦町虎舞」と称する。重厚で、内容豊かな、代表的団体。

(以上、「郷土芸能 釜石虎舞」釜石観光物産協会より)



◆参考：ドイツフェスティバル 2013

- ・日独交流 150 周年を迎えた 2011 年。国内では多くの記念事業や要人訪問など様々なプロジェクトが行われました。その中のクロージングイベントとして 2011 年 10 月 23 日に行われたのが、ドイツ連邦共和国大使館主催の「ドイツフェスティバル～絆をつなごう ドイツと日本」です。
- ・このフェスティバルは文化、グルメを通じて両国の文化・伝統交流を図り実施されました。また、東日本大震災の被災者支援のためのプロジェクトも数多く紹介されイベントは大盛況を収めました。
- ・この日独交流フェスティバルを「一過性のものにしてはもったいない」、「来年も実施してほしい」など多くの声が聞かれ、改めて、数多くの方々がドイツに興味を持たれていると実感しました。このような方々にもっともっとドイツの事を知って頂き、日本とドイツ双方の架け橋になるような、また広がりのあるようなイベントへと成長させていきたいと思っております。昨年に引き続き、今年も開催が決定しました。

名称：ドイツフェスティバル 2013

主催：ドイツ連邦共和国大使館

制作：ドイツフェスティバル実行委員会

日時：2013 年 10 月 11 日(金) ～14 日(月・祝)

OPEN 11:00～21:00 ※11 日は 16:00～21:00

会場：都立青山公園

東京都港区六本木七丁目 23 ※北地区（南青山 2 丁目）ではありません。

入場：無料（ただし飲食は有料）

（ホームページより）





◆参考：ヒルサイドテラスと猿楽祭り

- ・ヒルサイドテラスは渋谷区猿楽町・鉢山町の旧山手通り沿いに集合住宅、店舗、オフィスなどから成る複合施設。日本を代表する建築家、槇文彦の設計で、彼の代表作のひとつ。第1期が竣工した1969年から1998年まで30年の歳月をかけて建てられてきた。現在の代官山の街並みはヒルサイドテラスによって創られたとって過言ではない。
- ・猿楽祭りは、毎年秋、ヒルサイドテラスや近隣のショップ、オフィス、クリエイター、大使館など、多彩な住民たちによる「都市の中の村ーアーバンビレッジー」のお祭り。例年さまざまなイベントが代官山の秋を賑わせ、多数の来街者でにぎわう。  
(ウィキペディアと猿楽祭りのホームページから抜粋、加筆)



◆参考:アンケート用紙

平成25年10月 日

虎舞のアンケートにご協力をお願いいたします。○をつけてお答えください。

Q1.性別とお歳をお伺いします。○はひとつだけおつけください。

(性別) 1.男性 2.女性

(年齢) 1.10才代 2.20才代 3.30才代 4.40才代 5.50才代 6.60才代以上

Q2.あなたは虎舞をご存知でしたか。○はひとつだけおつけください。

1.以前見たことがあった 2.見たことはなかったが知っていた 3.今日初めて知った

Q3.虎舞にどのような印象を持ちましたか。○はいくつでもかまいません。

1.面白い 2.たのしい 3.わくわくする 4.元気が出る 5.すばらしい 6.伝統と文化を感じる 7.日本の良さを感じる 8.震災の被災地のことを思い出させてくれる 9.改めて被災地の復興を願ってしまう 10.虎舞を応援したい 11.支援のための会員組織があれば入りたい 12.関連するボランティア活動があれば係りたい 13.特に何も感じない 14.その他ご自由にお書きください( )

Q4.あなたは釜石にいらしたことがありますか。また釜石のことをどの程度ご存知ですか。○はひとつだけおつけください。

1.行った(住んでいた)ことがある 2.行ったことはないがよく知っている 3.名前だけは知っている 4.知らない

Q5.今日虎舞をご覧になったことで、釜石に対する印象で変わったことはありますか。○はいくつでもかまいません。

1.今までよりも関心が持てそう 2.今までよりも身近に感じそう 3.今までよりつながりを感じそう 4.今までより共感を持ちそう 5.今までよりも応援したくなりそう 6.釜石のファンになりそう 7.特に何も感じない 8.その他ご自由にお書きください( )

Q6.今回の演舞は、文化活動に理解の深い、ある匿名の企業のご協賛で実現しました。あなたが、もしその企業の名前を知ったら、その企業に対するイメージは変わるとお考えですか。

1.その企業に対するイメージは良くなるかもしれない 2.特に変わらないだろう 3.イメージは下がるかもしれない 4.よくわからない

ご協力、大変ありがとうございました。

一般社団法人 DSIA